

9月の出来事

●時 事

5日 07年NHK大河ドラマは「風林火山」

11日 衆院選 自民党が歴史的な大勝、県内は計7人当選

●山梨県中央会ニュース

1日 防災訓練

6・13・20・27日 組合実務講習会

7日 官公需確保対策地方推進協議会

15日 中小企業団体全国大会(札幌ドーム)

17日 光のピュシス「満月の夜の集い」

27日 50周年記念事業実行委員会

10月の予定

16～18日 富士の国やまなし物産展

山梨県中小企業団体中央会機関誌

平成17年度中小企業組合活性化情報

中・小・企・業
タイムズ

10月1日(土曜日)

2005年 第585/163号(毎月1日発行) 定価100円

昭和36年4月10日 第三種郵便物認可

紙面から

2面 NHK大河ドラマ/障害者雇用
公益通報者保護法

3面 景況情報/情報連絡員の業界の声
共済アラカルト

4・5面 アクティブ kumiai

6面 青年中央会全国大会
組合Q&A/Hello!組合事務局

7面 MEET THE理事長/Study room

8面 富士の国やまなし物産展
ジョブサポートだより

発行所 山梨県中小企業団体中央会
甲府市飯田2-2-1 中小企業会館4階
TEL 055(237)3215(代) FAX 055(237)3216
http://www.chuokai-yamanashi.or.jp
e-mail webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp



全国大会会場

第五十七回中小企業団体全国大会が九月十五日、札幌市「札幌ドーム」で開かれた。全国から約八千三百人の中小企業団体の代表者が参加し、本県からも約百名が参加した。

大会会長の佐伯昭雄全国中央会会長が「我が国経済は緩やかな上昇基調にあるが、中小企業には実感が無い。個々の事業者が経営革新を図り、環境変化に対応できる経営体制をつくり上げ、中小企業連携組織を中心に相互の力を結集することが必要である。」とあいさつ。

大会は、「中小企業連携組織対策予算の確保・充実と組合制度の見直しについて」、「政府系中小企業金融機関の機能の維持・強化等金融対策について」、「まちづくり推進のための新たな枠組みの構築と地域再生について」の意見発表が行われた後、「景気対策、中小企業対策の充実・強化」、「中小企業連携組織対策の確保・充実」と中小企業組合制度見直しへの適切な対応、「中小企業金融対策の充実」など十三項目の要望議案を決議し、大会宣言を満場一致で採択した。

また、全国中央会会長表彰が行なわれ、永年の組合活動の功績に対し、本県から優良組合一組合、組合功



中央会優秀専従者
山本良一
山梨県中小企業団体中央会
労働課課長補佐



組合功労者
安藤晴雄氏
上野原工業団地事業協同組合
理事長



優良組合
塩山管工事協同組合
理事長
中村稔氏

労者一人、中央会優秀専従者一人が表彰された。

本大会プログラム最後の締めとして全国中央会を代表し宮川会長(全国中央会筆頭副会長)が登場し、次期開催地中央会会長あいさつとして「次期大会は、全国中央会が都道府県中央会の協力により東京都で開催する。中小企業を取り巻く環境は一段と厳しさを増す一方であり、山積する諸問題も多岐にわたっている。これらの問題はいずれも重要かつ必ずや解決しなければならぬものばかりである。私



山梨県からの参加者

「北の大地で誓おう」ボランティア精神組織の力をキャッチフレーズに 全国大会を 北海道で開催



全国中央会副会長としてあいさつする宮川会長

ども中央会もその実現に向けて積極的に行動していかねばならない。首都東京での開催は、長い歴史を有する全国大会の真価が改めて問われる大会であることを十分認識するとともに、中央会創立五十周年というふしめの大会でもあり、鋭意その準備に取り組む。」とあいさつを行い、東京での再会を呼びかけた。大きな拍手が会場に鳴響き、全国大会が盛会裡に閉会した。

二〇〇七年NHK大河ドラマに

「山本勘助」主人公の 「風林火山」が決定！

九月二十一日NHK甲府放送局佐藤洋介局長が、中央会を訪れ、宮川会長と面談し、二〇〇七年（平成十九年）一月放映のNHK大河ドラマで井上靖原作・大森寿美男脚本による「風林火山」に決定したことを報告し、大河ドラマが高視聴率を得られるよう協力を要請した。

「風林火山」は、戦国時代の乱世、最強の軍団といわれた甲州武田軍の孤高の軍師・山本勘助を描いたドラマ。勘助は武田信玄こそが唯一の覇者と信じて、戦国時代を戦い抜き、そして、川中島の大合戦に散っていく。こうした勘助の活躍は、戦国口マン大河の決定版であることと、「小説風林火山」は昭和二十八年に発表されたが、平成十九年は井上靖生誕一〇〇周年に当たること。

山梨県が大河ドラマで取り

扱われるのは、昭和六十三年の「武田信玄」以来十九年ぶり二度目となる。大河ドラマは高視聴率を維持しており、大河ドラマの中心舞台となる地域の経済効果は、絶大。平成十六年に放映された、「新撰組」では、日本銀行京都支店の調べで、京都府に約一十七万人の入り込み客増加効果と、それにもなう、京都府への経済総合効果は、二〇三億円に上ったとのこと。

今回山梨県に縁のある、大河ドラマを成功させ大きな経済効果を上げるため、NHKが各界に協力依頼を行っている一環として、中央会を訪れたもの。この日、NHK作成の宣伝用チラシ「風林火山」を手渡された宮川会長は、県下中小企業等組合に対し、大河ドラマのチラシ配布等、協力を約束。



佐藤局長からチラシを受け取る宮川会長

山本勘助晴幸

（やまもと かんすけはるゆき）

武田信玄の軍師。生年生地には諸説ある謎の人物。若い頃から諸国を遍歴し、軍略や築城術などの兵法を身につける。武田信玄の武将としての器に惚れ込み、信玄の天下取りを補佐すべく武田家に仕官する。「川中島の戦い」で自ら編み出した啄木鳥（きつつき）の戦法は、世に知られている。

障害を持つ方々の雇用促進を



小林会長から陳情書を受け取る中央会堀内専務理事

9月2日、社団法人山梨県雇用促進協会（小林隆会長）が中央会を訪れ、職業を通じて障害者の社会参加を進めていくことの重要性、必要性の理解と障害者雇用への一層の協力をとの要請がされた。

障害者の雇用促進は、様々な事業の取り組みがされているが、極めて厳しい雇用環境にある。

平成16年6月1日現在の障害者雇用状況調査によると、本県の民間企業における雇用状況は実雇用率1.47%、前年比0.02%増と全国平均は上回っているものの法定雇用率1.8%には遠く及ばない状況にある。

同協会は、9月の障害者雇用支援月間における甲府駅前キャンペーン等の雇用啓発をはじめ、事業所への指導・援助、担当者に対する研修、さらに未就業障害者の把握と就職促進、納付金制度に基づく各種助成金の支給業務等の事業に取り組んでいる。

協力要請を受けて、中央会としても障害者が1人でも多く就職できるよう、会員組合等を通じて中小企業に対して障害者の社会参加への理解と、助成金活用等の支援を約束。

公益通報者保護法が 平成18年4月1日から 施行されます。

公益通報者保護法とは

近年、事業者内部からの通報を契機として、国民生活の安心や安全を損なうような企業不祥事が相次いで明らかになりました。このため、そうした法令違反行為を労働者が通報した場合、解雇等の不利益な取扱いから保護し、事業者のコンプライアンス（法令遵守）経営を強化するために、「公益通報者保護法」（以下「法」という。）が平成十六年六月に成立しました。

法は、公益通報者への解雇等の不利益な取扱いを禁止するとともに、書面により労働者から事業者に通報があった場合は、是正結果等の通知をするよう努めなければならないと規定しています。

公益通報者保護法に関する 民間事業者向け ガイドラインとは

内閣府では、法の趣旨を踏まえ、

事業者に求められる事項

■解雇等の不利益取扱いの禁止
公益通報したことを理由として、解雇等の不利益な取扱いをすることは法で禁止されています。

通報・相談窓口の設置

事業者内部での通報処理の仕組みを整備するに当たっては、まず通報を受け付ける窓口を設置し、労働者に広く周知する必要があります。

また、ある行為が法令違反行為に該当するか否か、どのような手続きで通報が処理されるのかなど

の質問を受け付ける相談窓口を設置することも必要です。

個人情報の保護

通報処理を行うに当たっては、通報者や通報の対象となった者（被通報者）の個人情報を取り扱うこととなります。情報を共有する範囲を限定するなど、通報処理に従事する者に個人情報の保護を徹底させることが必要です。

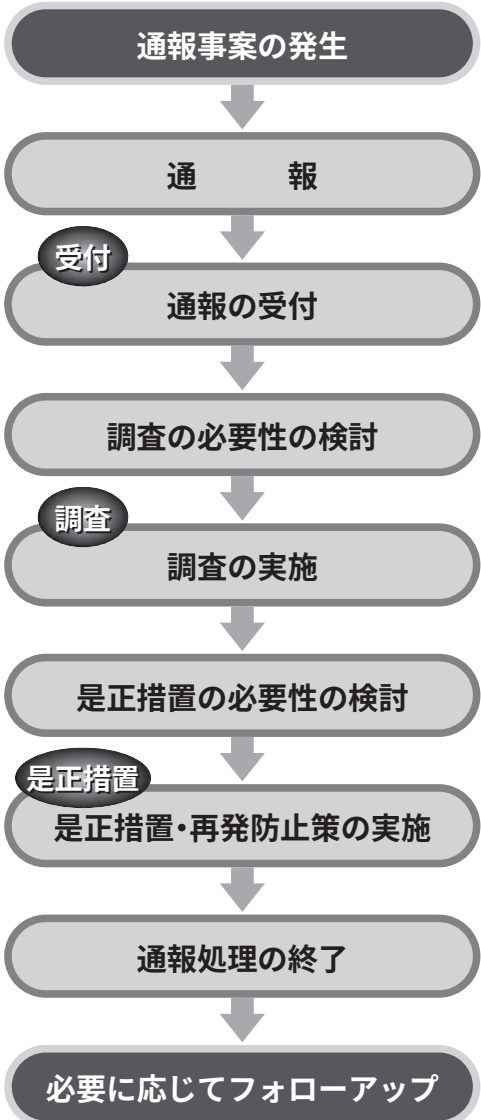
通報者への処理状況の通知

通報の処理状況を通報者へ伝えることは、通報者の通報窓口への信頼を確保するためにも必要と考えられます。そのため、ガイドラインでは、通報の処理状況に応じて、例えば、調査を行うか否かに加え、調査結果、是正結果などを通知するよう努めることとしています。

問い合わせ先

内閣府 国民生活局 企画課
〒100-8914
東京都千代田区
永田町一六〇一
電話 〇三三三 五八一 四九八九

情報処理の流れ



□業界から一言

■製造業

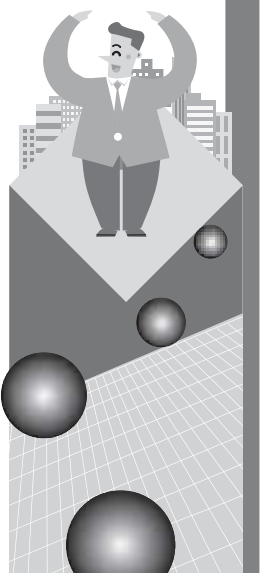
●食料品製造／洋菓子関連は、冷菓をはじめ、焼き菓子などが順調に推移し、前年比微増。しかし、アーモンド、砂糖などの原材料価格の上昇と原油価格の高騰に伴う包材の値上げが収益を圧迫。水産物加工は、原料費の高騰に伴う製品値上げ予告に対する駆け込み需要があり売上が増進したところがある。製麺は、季節商品である「おぎら」が若干売上を伸ばした。また、国産ワインの出荷量がここ数ヶ月微増傾向。

●繊維・同製品／織物は、日傘が天候不順のため需要が上がり、在庫が増加したため、来期の受注減が見込まれる。また、クールビズに対応した商品開発をはじめた企業がある。衣服製造は、下請け加工が中心であり、先行きに不安。

●窯業土石製品／生コンクリートの出荷量は、民間物件の動きがあったが公共土木物件がなく前年比減。また、二次製品を使用している工事が多くなり、骨材使用量がますます減少傾向。今後も物件が少なく、厳しい状況が続くと予測。

●非製造業
●小売業／ショッピングセンタ

ーは来客数が増加しても、目的買いの来店者が多く、売上の増加には結びついてない。水産物は、原油価格の高騰に伴い、国内産練り物製品が値上がり傾向にあり、寒い季節をむかえおでん類などの消費への影響が懸念。食肉は、豚肉のセーフガード発令が予測され、在庫量が増加したため、単価が値下がりし、収益が減少。牛肉は、盆明けの天井価格は過ぎた模様。また、今年は猛暑の影響でバーベキューなどの屋外イベントが不調で、一般消費が伸び悩んだ。青果は、県外資本の大型店が、本部一括仕入で県内の市場を利用しないため、取引量が減少している。家電は、昨年はオリンピックと猛暑の影響で液晶テレビ、エアコンが異常に伸びたため、前年比減。液晶は販売価格が下落しているため収益が減少。今後は、地上波デジタル放送の普及による買い換え需要に期待。ガソリンスタンドは、元売り各社が八月に続き、九月も二円程度値上げを予定しており、小売価格に確実に転嫁する必要がある。低価格帯の車が売れ筋であり、加えて値引き幅が大きくなったため売上高が減少し、収益が激減。



●サービス業

ホテル・旅館は、ファミリー中心の消費者ニーズに対応して来客数が増加したところがある。また、日帰りバスツアー及びインターネットによる個人・グループ旅行の予約が増加しており、それに対応したPRを行う必要がある。

●建設業／民間建築物件の需要が少ないのに加え、指し値による発注のため、赤字工事となる場合がある。利幅が小さくとも受注可能な企業は多忙である。骨材価格が値戻しで値上がりしたが、受注単価に反映できるかは不明である。加えて、年度末に向けての見積もりが少ないなど、先行き不透明な要素が多い。管工事は、請負工事の減少により、景況感、収益力ともに悪化。

●運輸業／タクシー業界は、昨年ほど猛暑でなかったため、利用客が減少し、収益が減少。バス業界は、原油価格の高騰が経営を圧迫。トラック業界は、省エネに配慮した事業経営も限界が近く、石油関連製品の経費が増加したため、廃業者の増加が懸念。

景況情報

山梨県中小企業団体中央会

情報連絡員報告
(平成17年 8月分)

調査対象の50業界のDI値は、製造業においては、「業界の景況」は回復、「売上高」はやや回復、「収益状況」は不変、非製造業においては、「業界の景況」は不変であったが、「売上高」は悪化、「収益状況」はやや悪化、全体としては「業界の景況」はやや回復、「売上高」「収益状況」はやや悪化した。

製造業の一部(自動車関連など)において明るい兆しが見え始めているが、原油価格高騰に伴うコストの増加分を販売・納入価格に転嫁できない業界は、収益状況が悪化しているなど、ますます企業間格差が拡大している。

が少なくない。

最近の旅行傾向は、バブル経済のころの団体旅行、全盛時代は終わり個人旅行の時代になった。その表れの一つがインターネットを利用した予約の増加である。こうしたお客様はネットで情報を集め、趣味に合った旅行を自分でつくる。また、高額なサービスを求めるお客様と、安いものでいいというお客様の二極化も進んでいる状況である。

本県の経済にとって観光は大切なものであり、どれだけ活性化されてくるかが重要である。行政でも観光に対する態勢を強化して、色々と動きが出てきている。例えば、大型観光キャンペーン等である。

また、NHKの大河ドラマが「風林火山」と決定し、来年の八月から本県を主な舞台としてドラマの撮影が始まる。このような点で、観光客を誘致することができる。これを大きなビジネスチャンスと捉えて、ホテル業界が纏(まと)まると同時に切磋して、アクションを起こし業界を飛躍させて行きたい。

趣味は？

海外旅行で、それぞれの国の観光地を見たり、芸術・文化を学び感性を高めるために旅行へ行く。今回、旅行で見た素晴らしい現地のイメージなどを甲府へ持ち帰りたい、同じ物を作ってみたりと、南フランスの旅行をして現地のイメージを取り入れた施設を建設中。甲府市小瀬のけやき道に沿いに十月下旬、ゲストハウス「オステルリードコートタジュール」がオープン予定である。

コートタジュールは、ヨーロッパ調の邸宅を貸し切ってゲストの方々をお招きするハウスウエディングスタイルの施設で、フランス産のワインや食材を活かした料理をご用意してお待ちしています。是非体感して下さい。



甲府ホテル旅館協同組合ホームページ

共 済 ア ラ カ ル ト

退職金制度を考える

- 企業財務の観点から見た現退職金制度の問題点
- 中退共制度に切替えることによる様々メリット

ご存じのように、退職金制度は大きな変革の時期を迎えています。又退職金制度は企業経営に直結する経営課題と位置づけられており、企業経営の生命線でもあります。

そこで、中央会としては、企業財務の観点から見た現退職金制度の問題点を、中退共制度に切替えることによるメリットとしてご紹介いたします。

1. 社内留保型 (退職給与引当金を利用していた場合)

退職給与引当金は、既に廃止されています
(平成14年4月1日の事業年度より)

これまでの引当金(損金算入)を向こう10年で均等に取り崩し益金として課税されます。これにより、社内留保型の税制面のメリットはなくなります。

退職金資金(キャッシュ)が積み立てられている訳でないので毎年の債務(積み立て不足)が増大します。退職者が発生する都度急な資金調達が必要になるので企業財務を圧迫します。

中退共制度に切り替え・導入した場合

1. 毎月の掛け金が全額損金算入できます。
2. 2つの掛け金助成が受けられます。
3. 中退共導入時から10年間さかのぼって掛け金を払い込むことにより全額損金算入できます。

4. 運用益は、非課税です。
5. 積み立て資産は、非課税です。

退職金規定によりませんが掛金を拠出した時点で、企業の債務はありません。

1. 中退共に掛け金を拠出することで費用の平準化及び確実資産形成が可能となります。
2. 中退共から退職金が支給されるので退職者が多数発生しても急な資金調達はなく企業財務を圧迫しません。

2. 適格退職年金から中退共への移行

適格退職年金制度

中退共制度

平成24年3月までに廃止となります

平成24年3月までは、退職金制度を廃止することなく適格退職年金の積み立て資産を全額中退共に移換できます

詳しい資料請求は、山梨県中小企業団体中央会 労働課 組沢まで

山梨県自動車整備三協業組合 TOPIX



真剣に研修を受ける参加者

九月十四日、北杜市内の公園施設内研修所において、塩山車検センター協同組合、甲府北部自動車整備協業組合及び峡北自動車整備協業組合（開催幹事）合同の研修会が開催された。この研修会は自動車整備業界の中で、その年毎に課題となっている事や新しい技術、法律制度の改正など時節にあったテーマを選定し例年開催されているもの。今年度は「自動車整備業界の現状と今後の対応を考える」というテーマに基づき、自動車整備業界の現在の業況、個人情報保護法施行による対応や車検のワンストップサービス、自動車整備業界の中での生き残り策などを講師より学んだ。ガソリンスタンドや自動車用品専門店による自動車整備業界への進出により年々整備業者は増加傾向にあるが、少子化の影響もあり自動車の台数は頭打ちが予想されている。限られた市場で優位性を発揮するには、技術の向上はもとより、他とは違った経営戦略が必要である。参加者全員真剣な眼差しで研修を受けていた。

合同研修会開催

ACTIVE KUMIAI

山梨県自動車整備商工組合



競技に挑む各選手

山梨県自動車整備商工組合（荻原公明理事長）は八月二十八日、組合施設内において、第十五回山梨県自動車整備技能競技大会を開催した。この大会は自動車整備士の技能について適正な評価を行うことにより一層の技能向上を促し、職業に誇りと励みを与え、さらに一般に対して自動車整備業界に対する理解と認識を高めることを主な目的に開催されているもの。当日は県下十八支部の各組合員企業から選りすぐられた整備士（選手）が、エンジン各部の計測や点検作業、電気系統の断線検査や法定十二ヶ月点検の確実性など決められた課題に取り組んだ。優勝チームは十一月十二日、東京ビックサイトで開催される全国大会に山梨県代表として出場する。優勝 都留支部代表 細田浩一、柳原一之 2位 甲府南支部代表 中澤公行、篠原 聡 3位 市川支部代表 帯津一仁、飯島一彰

より一層の技能向上を目指して
整備技能競技大会開催

ACTIVE KUMIAI

TOPIX クリーンネット笛吹協業組合



収集の主力パッカー車

クリーンネット笛吹協業組合（藤巻眞史理事長）は、九月一日付けで、官公需適格組合証明申請書を関東経済産業局長あてに提出した。組合成立（平成十六年八月二十六日）から一年での申請は、山梨県内で最も早い申請である。当組合は旧石和町から排出される家庭ごみ（可燃、粗大、有価物、ミックス紙、その他プラスチック類等）の収集運搬業務の受託を目的としてクリーンネット石和協同組合の組合員が中心となり設立された。設立後は計画通り旧石和町の収集運搬業務を請け負い、着実に実績を重ねる中で地域住民の信頼を獲得してきた。しかしながら、行政との契約は単年度契約で、アウトサイダーによる入札も予測されることから、組合としての特色を生かし、優位性を高めることを目途として、今回の官公需適格組合の証明申請となった。

申請にあたり藤巻理事長は「これまで車両及び従業員等を組合に結合し、効率性や低コスト性を追求する中で競争力をつけて収集運搬業務を行ってきた。これからは、これに加えて信用力を強化していく必要がある。今回の申請はその一手」と語る。守りのための官公需適格組合証明取得が多い中、攻めの姿勢で証明取得に臨む当組合は新しいモデルとして注目されている。



事業の拠点である組合事務所

最速！
官公需適格組合証明申請

ACTIVE KUMIAI

山梨県電機商業組合 TOPIX



プラグの取替えをする組合員

した昭和四十六年より社会貢献を目的に、県内の家電製品販売店二〇九社と家電メーカー七社、東京電力、NHKの協力により毎年行っている。実際に点検を行ってみると、厨房の冷蔵庫は、配水管がつまりモーターに水が掛かっていた。専門家に見てもらって良かった」と寮長は胸をなで下ろした。また、寝たきりの高齢者等は、ベッドから見やすい位置にテレビを随時移動するためプラグのネジのゆるみや破損等があった。冷蔵庫やテレビ、洗濯機など、長期間差し込んだまま使用しているプラグは、コンセントとプラグの間にチリやホコリがたまり、そこに湿気が加わると漏電となり、事故や火災に繋がる大きな原因となる。「近年、消費者は安易に量販店で購入するが、修理や電波障害、安全点検など小回りがきく身近な電気屋を気軽に利用して欲しい。」と桜井寮の指揮に当たった窪田幸弘副理事長は語った。



画面調整を行う組合員

山梨県電機商業組合（奥水泉理事長）は、九月十三日社会福祉法人甲府市民生福祉会「桜井寮」をはじめ、県内の社会福祉施設十三カ所を訪問し、施設内における家電製品の点検や修理、電気設備の安全点検作業などを行うとともに、入寮者の家電修理や相談も併せて行った。この事業は、高度経済成長を背景に三種の神器である「テレビ、電気洗濯機、電気冷蔵庫」が家庭に登場

県内福祉施設で
家電製品点検

ACTIVE KUMIAI

第25回全国酎酒大会 山梨県予選開催！

ACTIVE KUMIYA



味や香りを何度も確認する参加者

去る九月十六日、甲府駅ビルエクラ五階サロンにおいて、山梨県酒造組合（小宮山光彦会長）の主催で、第二十五回全国酎酒大会の山梨県予選会として行われた。

この大会はもともと全国酒造組合中央会が一九七八（昭和五十三）年に、若者の日本酒離れを食い止める為に制定された

TOPIX 山梨県酒造組合



七種類の日本酒

「十月一日 日本酒の日」に合わせ実施されたもので、この「日本酒の日」は、新米で酒造りを始めるのが十月で、酒壺を表す「酉」の字は十二支の一〇番目、さらに「酒造年度」が十月一日から始まることから、何かと酒に関係の深いこの日を、清酒をPRする「日本酒の日」としたものである。この他にもこの時期全国各地で若者向けの新商品を開発するなど様々なイベントが行われる。

大会には約二〇〇名の嗜き自慢が集まり、県内の酒造メーカーで作られた日本酒七酒類の中から味や香り等を比べ、一位から七位までの順位を付けて、同じく別室に用意された七酒類の中から同じものを当てる方式で実施された。

参加者の中には、頬を赤らめ、香りを楽しむなどする女性参加者も多く目立ち、女性からの日本酒に対する感心の深さも見受けられた。

組合関係者からは「この酎酒大会によって少しでも多くの方々が日本酒に感心を持っていたければ」と話す。

なお、優勝者、準優勝者二名は十月二十八日に東京で行われる全国大会に出場する。

年に一度のバザール 大盛況！

ACTIVE KUMIYA



大特価商品も並んだバザールコーナー

山梨県流通センター（大木勝志理事長）は、九月十日（土）同組合会館をメイン会場に「第六回センターでバザール」を開催した。当日は好天に恵まれて、家族連れなど前年を上回る一万五千人以上が訪れ、終日にぎわった。

このバザールは、日頃流通センターと直接接点が少ない消費者に、イベントを通じて流通センターのPRや利益還元、地域住民との交流を目的に、毎年一回開催されている。

組合員など約四〇社が出展したバザールコーナーは、開場時間前から長蛇の列ができるほどの盛況であった。また、田富中学校のバスバンド演奏や子供向けゲームコーナー、一五〇店のフリーマーケット、働くクルマ大集合では白バイ、クリーン車、自衛隊の高機動車も展示され、名物となった千人参加大ビンゴ大会などのイベントがバザールを盛り上げていた。

同組合の石田専務理事は、このバザールも六回となり、年々来場者が増え、消費者に流通センターの役割や地域とともに発展・活性化を目指す団地を理解していただく、地域のイベントとして定着してきていると語っていた。

家族連れなどでにぎわう会場



TOPIX 協同組合山梨県流通センター

組合シンボルマーク 「Sweets' ecoマーク」 の普及を目指して！

ACTIVE KUMIYA



山梨県菓子工業組合シンボルマーク

ザインパッケージ』の中から生まれた。

当初は、エコロジー面を考慮した素材を利用したパッケージのデザインの開発を進め、菓子製造過程から出てくる廃棄物（白あんかす、コーヒード豆のカスなど）を利用した和紙を開発した。

更にその素材を用いてキャリーバック、ラッピング用紙、タグ等のデザイン、製造を行う過程の中から「良い素材、無駄をなく使う山梨の菓子」というキャッチフレーズが生まれ、山梨県を象徴する富士山がお菓子を頬張って頬をふくらませたイメージのデザインが加わり「Sweets' ecoマーク」が誕生した。

また、マークカラーも紫（県のイメージカラー）、赤（木、紅葉したカエデ）、ピンク（県の花、フジザクラ）、緑（県の鳥、ウグイス）、オレンジ（県の木、カエデ）、黒の六色といったバリエーションを持つている。

現在、同組合では『Sweets' ecoマーク』のキャッチフレーズ『良い素材、無駄をなく使う山梨の菓子』を組合の指針として掲げ、組合員に同マークの普及を呼びかけると同時に、一般消費者にもお目見えすることになる。



デザインパッケージ

TOPIX 山梨県菓子工業組合

組合Q&A

Q 次に掲げた各文章1～7のうち、中小企業等協同組合法及び中小企業団体の組織に関する法律上、正しいものは何番でしょう？

- ①理事又は監事のうち、その定数の4分の1を超えるものが欠けたときは、3ヶ月以内に補充しなければならない。
- ②組合員の除名は総会の議決を必要とするが、この場合総組合員の半数以上が出席し、その議決権の3分の2以上の多数による議決を必要とする。
- ③議長は、組合員として総会の議決に加わる権利を有する。
- ④代理人は、4人以上の組合員を代理することができない。
- ⑤組合の成立時期は、行政庁の設立の認可を受けた日である。
- ⑥組合は、毎事業年度、通常総会終了の日から2週間以内に、行政庁に決算関係書類を提出しなければならない。
- ⑦組合員は、90日前までに予告し、事業年度の終わりにおいて脱退することができる。

A ②・⑥・⑦

解説

- ①役員の補充義務は、「3分の1を超えて欠けて場合のみ」補充義務が課せられています。
- ②組合員の除名は、総会の「特別の議決」事項であり、設問項目にあるように総組合員の半数以上が出席し、その議決権の3分の2以上の多数による議決が必要となります。
- ③議長は、その職務を公正に遂行しなければならないという趣旨から、「組合員として、総会の議決に加わることができない」とされています。
- ④「代理人は、5人以上の組合員を代理することができない」とされています。
- ⑤組合は、主たる事務所の所在地において設立の登記をすることにより成立します。
- ⑥毎事業年度終了の日から2週間以内に認可行政庁への提出が義務づけられています。
- ⑦問題文書のとおりです。

組合青年部全国講習会 北海道にて開催



堀井学氏

九月十四日札幌市の札幌パークホテルにおいて、平成十七年度組合青年部全国講習会が開催され、本県からは青年中央会の初鹿武仁会長をはじめ八名が参加した。基調講演は、有限会社サクセスダイナミックス北海道代表取締役の堀井学氏が「ビジネスフロンティアへの挑戦」という演題で行った。堀井氏はリレハンメルオリンピックスキースピードスケート五〇〇mで銅メダルを獲得した人物であり、人との出会い、連携（つながり）のお陰で、自らがどのような輝き、能力を引き出したのか。

また、周囲の人々の心の支えにより、最後まで夢を持ち、目標を持ち、挑戦し続けることができたことについて語った。今後の人生においても、「実現しようという強い意志を持って臨み、思いの強さにより不可能を可能にする」と自らの目標を語り、その熱い語り口に参加者は感動を覚えた。

続いて、「お年寄りに優しい街づくり、地域資源活用のすすめ」の演題で島根県青年部連合会会長の中村寿男氏が事例発表を行った。商店街が衰退していく中、小中学生、お年寄り、身体障害者などのいわば社会的弱者が「安心して安全に買い物ができる街づくり」を目指して商店街づくりに取り組んだ。その結果、商店街に安心ハウスや授産施設が建設され、商店街は売上の増加、共同奉仕作業への協力、安価な労働力の確保



というメリット、授産施設は働く場所、社会復帰への足がかりの確保というメリットが生まれた。「地域の特性、困っている人をどう助けられるのか」を真剣に考え切り口を見つけることが商店街の活性化につながると中村氏は結んだ。



甲府市の中心部、
甲府法人会館の3階に事務局がある
山梨県石油協同組合。
県内の石油販売業者332社で構成される組合である。
今回は事務局の藤本さん、牛山さんにお話を伺いました。

設立／昭和30年4月6日
所在地／甲府市中央4-12-21甲府法人会館3F
理事長／興石 保
組合員数／332人 出資金／3,079千円
職員数／4人
TEL／055-233-5850 FAX／055-232-5044

ニーズに合った
明るい対応を心掛けています。

組合事務局

山梨県石油協同組合

事務局員：藤本文彦さん(左)
牛山清次さん(右)



Hello!

Q 組合の活動は？

原油価格高騰など厳しさを増す石油業界にあって、経済活動の根幹である石油の安定供給を図るため、卸し・一般小売の石油販売業者の経済活動を促進する事業を行っています。具体的には組合員への各種情報の提供や研修教育の場の提供、福利厚生面での支援をしています。最近では環境保全問題への対応や社会貢献活動にも力を入れています。

Q 事務局ではどんな仕事をしていますか？

藤本さん以下E・・・組合員の共済、保険への加入や退職金制度、年金制度への加入を推進しています。また伝票などの斡旋も行っています。

牛山さん以下U・・・総務、庶務、経理関係全般を任されています。

Q 事務局として心がけていることは？

E・・・景気の影響で経営が厳しい組合員が多い中で、できるだけ明るい応対をするように心掛けています。

U・・・組合員の抱えている問題や要望ニーズに即した対応を日々心掛けています。

組合員の皆様には組合をもっと利用して欲しいと思っています。

Q 事務局で楽しかったことは？

組合員の要望に合った情報を提供したり、利用できる補助金制度を紹介した時に組合員から「組合に加入して良かったよ」と感謝された時です。

Q 事務局で困っていることは？

組合員の数が年々減っていることです。構成している組合員が事業そのものを辞めてしまいうことが多いためなかなか対処策がありません。組合を盛り上げるために少しでもお役に立ちたいと考えています。

Q 趣味は？

E・・・楽しみはお酒を飲むときです。種類は何でもいけます。

U・・・中学生の頃からギターをやっています。バンドを組んでライブハウスで活動しています。

Q 組合のPRをどうぞ

今月十月二十五日から「駆け込み一〇番連絡所」運動を開始します。凶悪犯罪が多発し社会不安が増大している中で、人の往来が多い公道に面し夜間でも明るい場所という給油所の特性を活かして、緊急時に駆け込める場所として、安心して生活できる地域社会の実現に貢献することを目的として実施します。



会社(アルプスワイン㈱)内にある販売所にて

MEET THE 理事長

山梨県ワイン酒造協同組合
理事長 前島善福

山梨県ワイン酒造協同組合
〒400-0807 甲府市東光寺3-13-25 県地場産業センター2F
TEL 055-233-7306 FAX 055-233-7394



今月の「MEET THE 理事長」は、山梨県ワイン酒造協同組合の前島善福理事長に登場いただきました。

●この仕事を始めたきっかけについて

父親の会社を昭和六十年(四九歳)の時に社長として引き継ぎました。最初は昭和三十七年に専務として入社したのがきっかけです。その前はお米を作ったりしていました。最初は自分自身が会社を継ぐと決めていました。一時昭和五十年頃から旧一宮町町議会議員も経験しました。

●現在の仕事について

今でこそ全部機械ですが、始めた頃は全部手で行っていたので苦労したのを覚えています。ワインは県内の地場産業の一つですが、国内の需要量が年間二リットルと低く、これをどうにか三リットルには増やしたいと思っています。また、ワインという商品自体他の酒類とは違い「気楽に」というものではなく、やはり年齢層によっては抵抗があるのではと思っています。最近では気軽に飲めるグラスの開発なども検討しています。

●組合活動及び理事長としての抱負について

組合活動としても同じで、いかに県内産ワインをPRしていくかが組合の役割として重要なことだと思っています。最近では山梨県産の「甲州種」の消費拡大に取り組んでいこうと考えています。

また、十一月十二月にかけて様々なイベントを予定しており、十一月三、四日に東京「日比谷公園噴水広場」で、同月十二、十三日に甲府「小瀬スポーツ公園」でそれぞれ「新酒まつり」が、十二月八日には東京「高輪プリンスホテル」で「山梨のワイン・試飲商談会」を開催する予定で、少しでも多くの方々に県産のワインをPRしていきたいと思っています。

●趣味・余暇の過ごし方について

特に趣味はありませんが、全国各地、海外まで旅行したりするのが好きです。国内はほとんど制覇しました。これから行ってみたいと思うのがモンゴルや中国です。中国はすでに何回か旅行しましたが、膨大な広い土地のためまだまだ行ってみたいところがたくさんあります。そういった意味ではロシアも行ってみたいですね。

最近旅行したところでは、夫婦で行った「白山スパー林道」が印象に残っています。

●座右の銘について

座右の銘ということではありませんが、『実行』ということを常に心がけています。若い頃から改革派だったかもしれません。



Study room

どうする？ ISO22000

日本の食卓に上っている食品のほとんどが、海外からの輸入食材と言われています。食品の安全が問われていますが、食品のグローバル化が進み、国家間で輸出入している食品の安全性に係わる基準がバラバラの現状では、それぞれの国民の食にかかわる安全衛生が保障できなくなっていると言えます。そこで、世界で共通して提供できる食品安全衛生に係る規格としてISO^(注1)が作成したのがISO22000(食品安全衛生マネジメントシステム)です。

ISO22000は、幅広い食品関連業種を審査登録対象としており、食品製造業(食品製造・食品加工)をはじめ、フードチェーンにおけるすべての事業者(作物生産・飼料製造・卸売業・小売業・飲食業)に適用できます。これを契機として、ISO9000やISO12000に見られるように、大手の取引先から「ISO22000認証取得」が取引条件として提示される可能性が十分ありえます。

ISO22000とは

ISO22000の構造は、ISO9001に係るマネジメントシステム(PDCAサイクルなど)及び食品の安全衛生にかかわるHACCP^(注2)から構成されています。マネジメントシステムを回していく仕組みは、ISO9001を援用し、食品安全衛生に係る現場対応の部分は、HACCPシステムを使うという内容です。ISO22000では“From Farm to Table”といわれるように原料から生産・貯蔵、物流、販売・消費に至るまで、すべての食品関連企業に対応します。また、一つの商品、例えば、パンならばその原料の小麦までを含めたサプライチェーン全体の安全を保証しなければならなくなるので、消費者はより安心して商品を購入することができるようになります。

3つの取得メリット

①他社との競争優位

第一には、ヨーロッパでは、すでにHACCPシステム等が拡大しており、

輸出入食品類は必ず認証が必要となるため、食品の輸出入業者には、取得が必須となっております。日本では食品を輸出することは、ほぼありませんが、輸入食品には、HACCP等の認証が取得済みであるにもかかわらず、国内の食品には、それが無いという状況も想定できます。このような事態になると、消費者よりも国内の食品に関する信頼も失われる可能性があり、ビジネス上も大きなデメリットにもなります。ISO22000を導入することで、このような不測の事態を回避する必要があります。取得は、ヨーロッパと同様に必須となるものと思われます。

②マネジメントのレベルアップ

食品業界というと、メーカー業界とは違い、その経営形態が、経営者の「感」と「経験」に依存する会社が多く、企業として発展してゆく基盤が弱いものです。そのような、組織に世界標準であるISOマネジメントシステムを導入することで、顧客重視の企業基盤を確立し、特に是正処置、予防処置など、確実に実施することで、行き当たりばったりの経営姿勢を計画的な運営と責任の体制をつくり、顧客満足を上げることで、企業発展の仕組みづくりをすることが出来ます。

③次世代への継承の容易性

創業社長の個性に依存する経営では、その後継者に、事業を無事に継承していくためには、さまざまな限界があります。ISOビジネスシステムを導入することで、規格で要求されている文書類として、業務で必須のノウハウ、技術知識を、できるだけ、マニュアルなど文書に落とし込み、また、組織体制を合理的に構築することで、世代交代を容易にできるというメリットもあります。

【ISO22000の認証取得にあたって】

山口県中央会が実施した「組合・組合員におけるISO認証取得に関する実態調査」(平成16年度地域産業実態調査事業/特定問題調査)の調査結果の中でISO認証取得のデメリットとして次の3項目を上げています。

- ①認証取得及び維持をしていくためのコストが発生する。
- ②文書や記録が増える場合がある。また、そのための保管場所の確保、管理の手間、事務処理の複雑化などがある。
- ③組織内部が混乱する場合がある。新たなしくみが定着するまでの間、社員に抵抗や戸惑いが生じる。

認証取得にあたっては、メリットとデメリット、ベネフィットとリスクをよく考え、慎重に検討を行う必要があります。

(注1) 正式名称を国際標準化機構(International Organization for Standardization)といい、各国の代表的標準化機関から成る国際標準化機関で、電気及び電子技術分野を除く全産業分野(鉱工業、農業、医薬品等)に関する国際規格の作成を行っています。

(注2) HACCP(Hazard Analysis Critical Control Point)は1960年代に米国で宇宙食の安全性を確保するために開発された食品品質管理手法です。これが米国の法規制ツールとして採用されたことを機に、欧州や日本でも改めてその手法が評価され、また、国の積極的な導入支援施策あり、現在では多くの先進的な食品企業が採用しています。

～創立50周年記念事業～ 富士の国やまなし物産展開催

平成17年10月16日（日）～18日（火）の3日間、東京駅八重洲口の近くにある日本橋プラザビルにおいて、「富士の国やまなし物産展」を開催する。

これまで、中央会は業界団体の支援機関として、中小企業組合の活動をPRし、本県産業の振興に資することを目的に「中小企業組合まつり」をアイメッセ山梨において開催し、中小企業の取り扱っている製品、商品及びサービスについて一般県民に紹介してきたが、創立50周年にあたる本年は、本県の地場産業、特産品、農産物等を首都圏に紹介するとともに、山梨県に観光客を誘致し、本県経済の活性化に寄与することを目的に、山梨県、甲府市などの後援を得て、物産展を開催することとなった。

本事業の実施にあたっては、首都圏に向けて山梨の観光資源や県産品のP

Rなど情報発信を行うことを目的として、山梨県が昨年10月に設置した「富士の国やまなし館」のオープン1周年にあたる時期にあわせて開催する。

日程

- ▶10:00 オープニングイベント
- ▶10:30 県内の地場産品、特産品、農産物の展示・販売、観光PR
ジュエリー、ネクタイ、ワイン、煮貝、野菜、温泉など
- ▶11:00 無料試飲・試食、無料プレゼント
ワイン・ミネラルウォーター・餅・ほうとう・焼き肉など

65歳雇用導入プロジェクト

65歳まで働ける社会をめざして

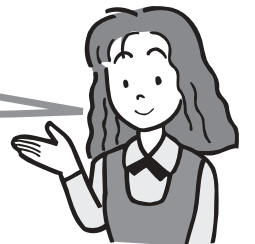
少子高齢化の急速な進展に伴い、今後労働力人口の減少が見込まれます。また、厚生年金の支給開始年齢が65歳まで段階的に引き上げられます。そこで、働く意欲を持つ高齢者が社会の支え手となり、さらに、年金の支給開始まで「仕事も年金もない」という空白期間が生じないように、65歳までの雇用継続が企業に義務化されました。

- 平成18年4月1日から段階的に65歳までの「高齢者雇用確保措置」の実施が事業主に義務づけられます。定年の定めをしている事業主（65歳未満のものに限る）は、次のいずれかの措置（高齢者雇用確保措置）を講じなければなりません。

- ①定年年齢の65歳までの引上げ
- ②65歳までの継続雇用制度の導入
- ③定年の定めの廃止（エイジフリー）

継続雇用制度とは、「現に雇用している高齢者が希望しているときは、当該高齢者をその定年後も引き続き雇用する制度」（再雇用制度と勤務延長制度の2種類）をいいます。

改正高齢者雇用安定法により平成18年4月1日から段階的に65歳までの雇用確保措置が義務づけられます。



- 定年や継続雇用制度の年齢は、年金支給開始年齢の引き上げにあわせて、段階的に引き上げられます。

62歳	63歳	64歳	65歳
定年又は 継続雇用制度の年齢	定年又は 継続雇用制度の年齢	定年又は 継続雇用制度の年齢	定年又は 継続雇用制度の年齢
平成18年4月1日から 平成19年3月31日	平成19年4月1日から 平成22年3月31日	平成22年4月1日から 平成25年3月31日	平成25年4月1日から

- 継続雇用制度は、制度の対象となる高齢者の基準を定めて、その基準に基づく制度として導入することができます。継続雇用制度の対象となる高齢者の基準は、労使協定によって定められますが、労使協定のための努力をしたにもかかわらず協議が整わない時は、事業主が就業規則で定めることができます。ただし、労使協定によらず就業規則で定めることのできる期間は平成23年3月31日までです（大企業は平成21年3月31日）。基準は ①意欲、能力等をできる限り具体的に測るものであること（具体性）
②必要とされる能力等が客観的に示されており、該当可能性を予見することができるものであること（客観性）
の2つに留意して策定することが望ましいとされています。

●問い合わせ先 山梨県中小企業団体中央会 65歳雇用導入プロジェクト事業

編集後記

今月号ではじめて編集長をさせて頂きました。先日「記事の書き方」について言語学の教授の講義を聞く機会がありました。今後も読みやすく、わかりやすい記事をお届けしたいと思っています。ご意見・ご要望は、中小企業タイムズ編集班まで

TEL 055-237-3215
FAX 055-237-3216
E-mail webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp

■新卒のみならず、求職・転職希望者は他社と並行して、もしくは比較して就職活動を行っている。それなりに知名度がある会社では、求人さえ出せば何名かの応募があるだろう。しかし求職者の限定されている事務職・技術職等を採用する場合は、応対場所も会社比較の材料とされる。職種によっては売り手市場であることを理解できた対応が必要だ。人材採用の力ギは、最初に対応する採用担当者の資質にかかっている。

■かれこれ一昔になるが、新卒採用が難しいという会社を訪ねたことがある。採用担当者とは入り口カウンターの隅の隅で待機しておいた。新卒者の企業訪問を受け付けてはいるがなかなか応募には至らないといった話だった。「まさか、学生とこの場所での対応しているのではないでしょうね」。担当者からは「まずいですが」の返事であった。そこで他の同業会社は訪問学生の対応を決して店先ではしていないこと、同業他社を訪問して応接室もしくはロビーの専用ブース等で対応された学生が、お客様の出入りする脇のテーブルで対応されたとき、どのような印象を持つと思うかを聞いた。

■中小企業だからなかなか良い人材が採用できないと聞く。先般、某社から技術者の中途採用が困難なので新卒採用も考えたい、とアドバイスを求められた。お邪魔してみると応対場所は、唯一玄関入り口に設けられた業者向けと思いき小さなテーブルであった。依頼者の名刺にはたいそう肩書きがあった。ずいぶん暑かったその日のその依頼者（採用担当？）はパイプ椅子に斜に構えて座り、自ら持参したコップのジュースを飲みながら話し出した。しかし何かを相談したいという態度ではなく、こちらが商談で伺ったかのような話し振りであった。しかも従業員が入り込む傍らでの打ち合わせは気ぜわしく落ち着かなかった。それなりの社屋からして決して応接室が設置してない筈はない。何かしら引いた感じで話を伺うことになった。この対応では人材の採用は難しいと思った。

応募者との面談場所も配慮が必要

ジョブサポートだより

さんぽ道



●山梨県食肉事業協同組合連合会
事務局 飯塚初美

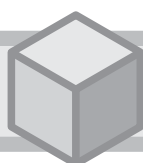
『親業』

私には二人の子供がおり、ただいま子育て真っ最中です。仕事と子育てで毎日休む暇もなく、我を忘れ毎日戦争の様に追われています。

ある時、保育園で行われた吉野貴子先生の『親業』というテーマのセミナーに参加させていただいたのですが、『親業』という言葉にあまり聞き慣れていなかったもので、何かと思いきや、私が忘れている一番大切なことだったのです。

一言で言えば、親と子の心のキャッチボールというか、親がどのように接して子育てをしていくかという事なのですが、そこそが今、私が一番悩み、考えていることだったので。親も子も当たり前の事で別々の人格なので、感情も考え方も違います。しかし、忙しかったり、感情の浮き沈みという親の勝手です。子供を私物化してしまったり、また言葉のかけ方一つで、子供の成長や人格を左右させてしまう事に気づかされ、ある意味恐怖すら感じてしまいました。

同時に、「えっ、今更」と思いつつも、ではどのようにしていけばよいのだろうと深く考える程でした。初めての仕事と同じで、失敗の連続で壁にぶつかってばかり、毎日子供の寝顔を見ながら反省したり謝ったり：先輩方のアドバイスを心の栄養と菜にしながら、これからは子供とのスキンシップや、コミュニケーションを大切にしていきたいと思っています。



情報BOX



山梨県最低賃金 平成17年10月1日から改正になります。

山梨県最低賃金

1時間

651円

●この最低賃金は、県内で働くすべての労働者に適用されます。

●次の手当等は最低賃金に算入しません。

- ①精勤手当、通勤手当、家族手当
- ②時間外、休日、深夜手当
- ③臨時に支払われる賃金
- ④一ヶ月を超える期間ごとに支払われる賃金

●次の産業については、産業別最低賃金が定められています。

産業別最低賃金	1時間	効力発生日
電気機械器具、情報通信機械器具 電子部品、デバイス製造業	754円	16.12.1
自動車、同附属品製造業	760円	16.12.1

(現在、改正を審議中です)

●問い合わせ先 山梨労働局賃金室 Tel.055-225-2854 甲府労働基準監督署 Tel.005-224-5611 都留労働基準監督署 Tel.0554-43-2195
 鮎沢労働基準監督署 Tel.0556-22-3181 山梨労働基準監督署 Tel.0553-22-2921

マイバッグキャンペーン

強調
期間

10月1日～10月31日

家では
レジ袋をきれいに
収納する工夫よりも
レジ袋を使わない工夫を
してみませんか？

気軽にはじめよう

試しにやってみよう

自分のバッグでお買い物!!

今日は
マイバッグ
持ってきたから
いらないわ



平成17年度 後期の技能検定が行われます。

国家
試験

- 試験内容 学科試験、技能試験
- 受験申請受付 9月26日(月)～10月7日(金)
- 実技試験 (問題公表)11月18日(金)
(実施)11月18日(金)～平成18年2月19日(日)
- 学科試験 平成18年1月29日(日)、2月5日(日)、12日(日)
- 合格発表 平成18年3月14日(火)

●問い合わせ先
山梨県職業能力開発協会 Tel.055-243-4916 HP <http://www.yavada.jp>

平成17年度

Grow up

平成17年度「中小企業組合検定試験」受験概要

登録資格 中小企業組合の業務に従事している人、又は
将来従事しようとする人

試験日 平成17年12月4日(日)

試験場所 札幌・青森・秋田・仙台・さいたま・東京・長野・
静岡・名古屋・大阪・松山・岡山・広島・山口・高松・
福岡・長崎・大分・宮崎・那覇

受付期間 平成17年9月1日(木)～10月14日(金)

受験料 5,000円(一部科目免除者は3,000円)

試験科目 「組合制度」「組合運営」「組合会計」

その他 申込方法など詳しいことは、最寄りの都道府
県中小企業団体中央会にお問い合わせ下さい。
[受験概要は各都道府県中小企業団体中央会
にあります。]

中小企業組合検定試験に挑戦して、
中小企業組合士になりましょう！

中小企業組合検定試験

主催/全国中小企業団体中央会 開催/中小企業庁 協力/都道府県中小企業団体中央会

人から人へ。
物流が手渡していきます。暮らし、自然、熱い心。

運びます 次の世代に 環境を

私達トラックは今日も走りつづけています。ほぼ90%を占める我が国の物流を滞らせることの無いように、街に人々の笑顔が消えることの無いように、私達は走りつづける必要があります。そして同時に環境問題についても、素晴らしい自然を次代に引き継いでゆくために業界をあげて取り組んでいます。手から手へバトンを渡すように、安全に、確実に、そして込められた思いまで伝えていきたいと思っています。人から人へ。私達は今日も走りつづけています。

(社)山梨県トラック協会(環境保全対策委員会)(社)全日本トラック協会
後援/山梨県 関東運輸局 山梨運輸支局

社団法人 **山梨県トラック協会**
山梨県トラック事業協同組合
TEL 055-262-5561

あなたの会社の資金繰りを応援します！

山梨中銀リテールパートナー

“MAX100”

最短半日で審査結果を回答

第三者保証人不要

無担保でのお取り扱い

ふれあい、さわやか
山梨中央銀行

※審査の結果によってはご希望に添えない場合もございます。
※お問い合わせは…ローンデスク、お取引店、お近くの窓口へ
※ローンデスク：フリーダイヤル 0120-201862

この街と生きていく。
みんなのために、ひとりのために

**しんきん
バンク**
Face to Face
信用金庫

甲府信用金庫
(055-222-0231)

山梨信用金庫
(055-235-0311)

ATM
全国19,000台

しんきんキャッシュカードなら、全国どここのしんきんATMでも、平日・土曜のご利用手数料が無料になりました。

情報BOX

お知らせ **2005
やまなしグッドデザイン
商品・デザイン提案等募集開始**

- 県では企業・デザインなどのデザイン開発意欲の増進と一般県民のデザインマインドの高揚を図ることを目的として平成7年度から「やまなしグッドデザイン選定制」を実施してきており、今回で11回目を迎えました。
- 本年度は、県内で企画・生産等がなされた商品・デザイン提案を広く募集し、審査会により応募品の中から優れたデザインを有するものについて選出、その後知事が「やまなしグッドデザイン選定制商品等」として認定を行うものです。
- 認定した商品等については、商品はもとより、販売促進ツール(パンフレット・CMなど)へ展示する等様々な活用できる「選定認証」の交付を行います。
- また、県内外への普及・PRを中心とした展開も図っており、展示会「やまなしグッドデザインミュージアム2005」の開催、冊子「やまなしグッドデザインカタログ2005」の作成・配布を予定しております。

▼今年度の募集の概要は次のとおりです。

募 集 部 門

A)実用商品部門(現在、あるいは平成17年12月末日までに販売されるもの)

- プロダクトデザイン
工業的・機械的に反復生産が可能な製品
- クラフトデザイン
手加工によるもので反復生産が可能な製品

B)提案作品部門(デザイン提案、アイデア等)

- ビジュアル&コミュニケーションデザイン
新たな視点、アイデアに基づくデザイン提案(パネル等による提案)
- フリープログラム
新たな視点、アイデアに基づく製品提案(現物による提案)

応 募 資 格

実 用 部 門 県内在住の製造業者、販売業者、制作依頼者、団体等

提案作品部門 県内在住で18歳以上の方であれば資格は問いません

応募受付締切
平成17年10月24日(月) 午後4:30

応募・問い合わせ先
山梨県デザインセンター「デザイン開発課」 TEL 055-243-6111

**Yamanashi
Good Design
Selection**

いつもあなたのパートナー
**地域経済の発展のため
信用組合はがんばります**

○コミュニティバンク○

都 留 信 用 組 合

山梨県民信用組合

(社)山梨県信用組合協会
甲府市宝1-39-4 TEL 055-235-7340

やる気と潜在能力のある
中小企業応援します

YAMANASHI GUARANTEE

山梨県信用保証協会

本 社 甲府市飯田二丁目2-1
TEL(055)235-9700(代)

富士吉田支所 富士吉田市下吉田1832
TEL(0555)22-0992